【担当教員名】 小田切毅一	対象学年	2	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修·選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【〈概要〉又は〈一般目標:GIO〉】

体育の教師にとって基本的な器械運動の指導法を身に着ける。マット、鉄棒、跳び箱、平均台を用いた基本的運動を実践しつつ、 これらの運動群れがどのような特性を持つか理解する。技の習得を合理的に可能にするための指導法や補助の技法を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

マット、鉄棒、跳び箱、平均台の運動がどのような技術体系を有しているかについて、基本的理解ができる。

教員採用試験に用いられてきた程度の技を習得する

器械運動の苦手な子どもを補助する方法や、指導法を総合的に判断できるようにする

安全性が問われる授業の進め方について、適切な配慮や指示(注意)ができる。授業への安全管理。

回	授業計画又は学習の主題		SBO		
数		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	器械運動の運動特性、留意すべき点など		全体での学習		
2	転がることってどんなこと:転がる楽しさ体験(開脚、伸膝)				
3	倒立(地球を持ち上げる楽しさ)挑戦(三点、前腕etc.)				
4	転がる技の発展系(倒立前転、倒立後転)				
5	技を連続させるってことは?				
6	倒立回転跳びなど				
7	<班別・選択実習> 鉄棒。平均台・跳び箱の運動特性と技の体系		班別で種目選択(1種目4コマで2種目選択)		
8	班別による第一種目選択(1)		班別での学習による		
9	班別による第一種目選択(2)				
10	班別による第一種目選択(3)				
11	班別による第一種目選択(4)				
12	班別による第二種目選択(1)				
13	班別による第二種目選択(2)				
14	班別による第二種目選択(3)				
15	班別による第二種目選択(4)	İ			
<u></u>					

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	日本体育大学体操競技研	究室『器板運動授業ノー	ト』アイオーエム		
参考書					
その他の資料					
·					

【評価方法】

【履修上の留意点】

出欠の実績+学生の相互評価に基づく

レポート

上記の運動にふさわしい運動着やシューズ(つま先が伸ばせる靴)など